

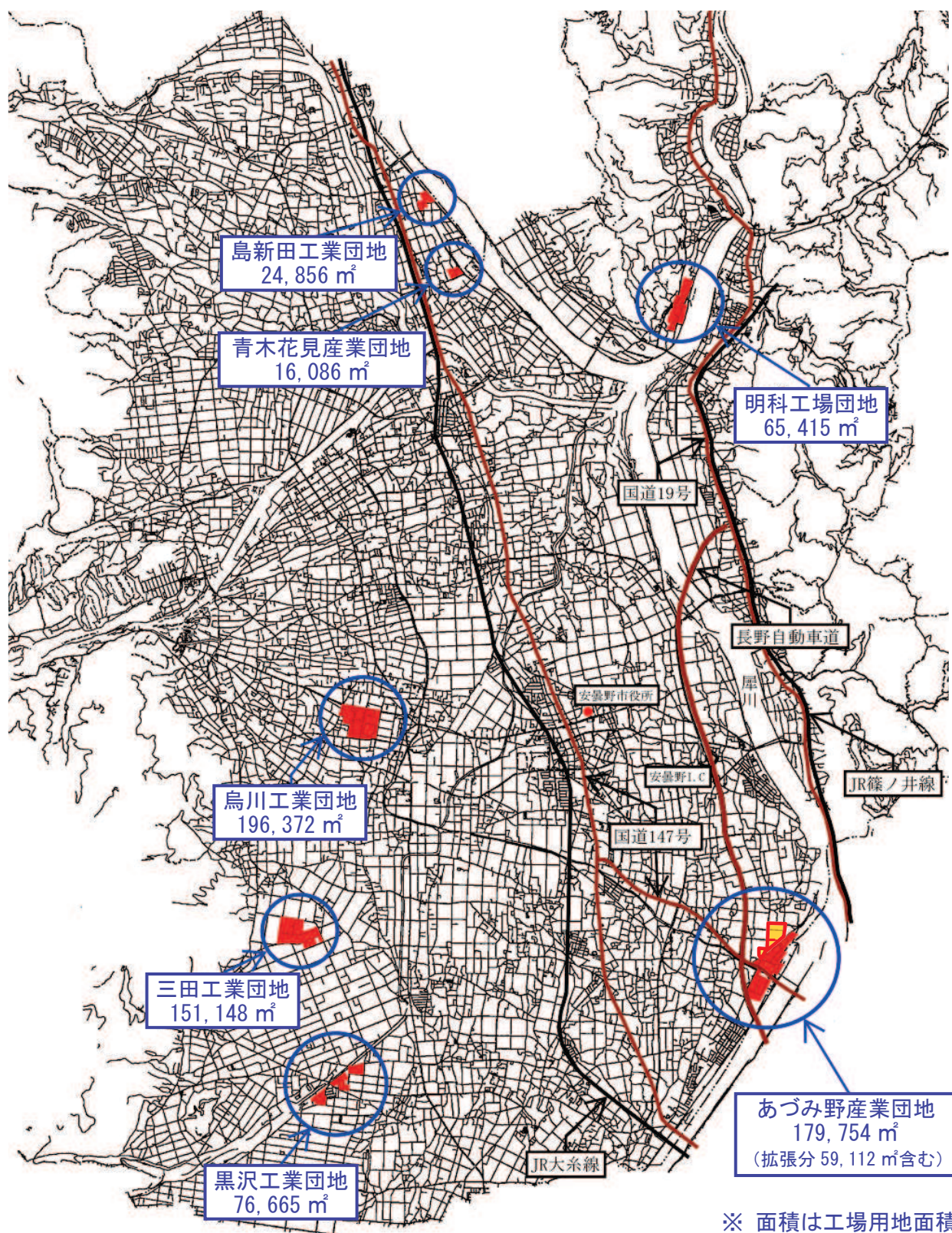
産業団地造成事業特別会計

産業団地造成事業特別会計

事業概要

この特別会計は、企業誘致による雇用の促進や移住定住を促すため、産業団地造成事業の管理運営を目的に設置し、産業団地の造成と分譲区画の売却、また、既存の産業団地の維持管理に関する事業を行います。市内には7箇所の産業団地があり、全ての分譲地が販売済みになっています。

令和5年度より、「新たな産業用地」の確保に向け、官民連携による産業団地開発に着手しました。



令和6年度	
部	商工観光スポーツ部
課	商工労政課
係等	商工労政担当

決算書 ページ	389
------------	-----

予算	款	01	産業団地事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	産業団地事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	産業団地事業費			
	事業	6100010	産業団地建設事業費		施策	商工業の振興

単位：円					
予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③	
2,814,000		2,753,825		0	
特定財源の決算額				不用額 ①－②－③	
				執行率 ②/①	
2,814,134		60,175		97.9%	
2,814,134	左記の内訳	細節名		金額	金額
		一般会計繰入金		2,741,000	
		前年度繰越金		73,134	

1 産業団地建設事業 あづみ野産業団地等、市内7ヶ所の産業団地等の必要となる施設の維持管理を実施しました。 委託料 - あづみ野産業団地内除草業務 一式 123,915円 - あづみ野産業団地雨水貯留浸透関連施設検討業務 495,000円 工事請負費 - あづみ野産業団地雨水浸透施設畦畔補強ほか工事 187,000円 - あづみ野産業団地雨水貯留浸透関連施設設置工事 1,111,000円 - 島新田工業団地排水機能改善工事 759,000円 市内7ヶ所の産業団地等には空き区画がなく、産業振興等の上で課題となっており、既存の産業団地・工業団地を拡張し、新たな産業用地を造成して解決を図るべく、新たな産業団地に関する整備方針を策定しました。実現可能な候補地として将来的に、松本糸魚川連絡道路が整備され、交通アクセスの優位性が期待される「青木花見産業団地及び島新田工業団地の周辺地」を調査対象地として設定し、地権者意向確認や農地状況調査、地元説明会を通して、開発候補地の絞り込みを行いました。 今回の開発では、民間事業者の資金力や開発ノウハウを活かし、企業進出のチャンスを逃すことがないようにスピード感のある「官民連携による開発」を行うこととしており、令和6年3月に開発事業者である株式会社ヤマウラ及び株式会社d-ネクストと官民連携協定を締結しました。
上記の評価と課題等 新たな企業誘致等により産業の振興を図るとともに、市民及び就労世代の移住希望者の就業先を確保し、雇用の促進と移住定住を推進していく必要があります。 また、開発にあたっては、庁内関係各課との情報共有・調整等を行い、地権者や地元区の同意、国・県及び関係機関等との協議を行い進めていく必要があります。